



## 2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月12日

上場会社名 株式会社テーオーホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 9812 URL <https://tohd.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 康正  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 小笠原 亨 TEL 0138-45-3911  
四半期報告書提出予定日 2024年4月15日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	18,609	△3.0	253	76.5	182	660.4	△48	ー
2023年5月期第3四半期	19,177	△9.2	143	4.2	24	ー	△74	ー

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 △18百万円 (ー%) 2023年5月期第3四半期 △56百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	△7.57	ー
2023年5月期第3四半期	△11.59	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第3四半期	17,213	440	1.7	44.62
2023年5月期	19,600	472	1.7	51.47

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 285百万円 2023年5月期 329百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2024年5月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年5月期（予想）	ー	ー	ー	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,400	△0.4	260	28.6	170	227.4	160	ー	24.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	8,926,896株	2023年5月期	8,926,896株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	2,518,195株	2023年5月期	2,518,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	6,408,701株	2023年5月期3Q	6,408,701株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. その他 .....	8
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年6月1日～2024年2月29日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する制限緩和により経済活動の正常化が進んだことなどにより景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、原油価格の高騰や円安の進行による物価上昇、不安定な国際情勢による地政学リスクの長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループでは、2023年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画「TO PLAN 2026」を策定し、コア事業を中心とした既存事業を安定させることで、業績の回復および財務体質の改善を図り、企業価値の向上に繋げる取り組みを進めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が18,609百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益253百万円（前年同期比76.5%増）、経常利益182百万円（前年同期比660.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失48百万円（前年同期は74百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (木材事業)

世界的なウッドショックにより高騰した木材価格については調整局面が続いておりましたが、下落基調は一服しています。売上高については木材価格の下落に加え、住宅着工件数及び設備投資の減少により木材需要が減退しており前年同期を下回りました。利益面においても、売上高の減少に加え、保有在庫の調整を継続して行ったことにより売上総利益が縮小し、営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は3,053百万円（前年同期比18.7%減）、営業利益は38百万円（前年同期比72.9%減）となりました。

#### (流通事業)

新型コロナウイルス感染症にかかる行動制限の緩和による人流の回復が見られたものの、物価上昇による消費者マインドの低下が継続しております。売上高についてはホームセンター事業において暖冬により除雪用品・防寒衣料等の販売が減少したことに加え、前連結会計年度に実施した携帯電話代理店業の事業譲渡及び2023年8月にテーオーデパート本店を閉店したことにより減少しました。営業利益は販売管理費が減少したことにより黒字転換しており、前年同期を上回りました。

この結果、売上高は6,528百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益は172百万円（前年同期は26百万円の損失）となりました。

#### (建設事業)

民間建築において資材価格高騰から設備投資を様子見する動きが続いていますが、厳しい環境の中でも受注については堅調に推移しております。売上高については、仕掛中であった大型物件が完工となったことにより前年同期を上回りました。営業利益についても売上高の増加に伴い黒字転換しており、前年同期を上回りました。

この結果、売上高は1,561百万円（前年同期比54.5%増）、営業利益は0百万円（前年同期は12百万円の損失）となりました。

#### (不動産賃貸事業)

賃貸物件の稼働率は向上していますが、賃貸資産の売却により、売上高・利益面ともに前年同期を下回りました。

この結果、売上高は223百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は52百万円（前年同期比57.9%減）となりました。

#### (自動車関連事業)

中古車の販売価格については販売台数・販売価格ともに前年同期を下回ったものの、新車販売において販売単価が上昇し、メンテナンスなどのサービスも順調に推移した結果、売上高は前年同期を上回りました。利益面においても販売管理費は前年同期と比較し増加しましたが、売上総利益の増加で吸収し、営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は7,004百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益は104百万円（前年同期比65.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ2,386百万円減少し17,213百万円となりました。主な要因としましては、現金及び預金が711百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が697百万円、貸貸用資産が269百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ2,354百万円減少し16,773百万円となりました。主な要因としましては、長期借入金が300百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が1,097百万円、短期借入金が1,553百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ32百万円減少し440百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年7月14日発表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,142,976	431,662
受取手形、売掛金及び契約資産	1,719,806	1,022,301
営業貸付金	540,628	492,893
商品及び製品	4,181,618	4,251,896
販売用不動産	1,195,124	1,186,547
原材料及び貯蔵品	51,335	41,330
未成工事支出金	177,572	87,547
その他	477,069	388,985
貸倒引当金	△77,623	△72,080
流動資産合計	9,408,507	7,831,084
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,289,778	2,177,531
賃貸用資産（純額）	2,628,075	2,358,165
土地	3,281,427	3,090,485
その他（純額）	1,027,310	953,960
有形固定資産合計	9,226,592	8,580,142
無形固定資産		
のれん	14,058	3,514
その他	108,979	101,343
無形固定資産合計	123,038	104,858
投資その他の資産		
投資有価証券	176,145	99,326
その他	959,600	893,727
貸倒引当金	△293,087	△295,299
投資その他の資産合計	842,658	697,754
固定資産合計	10,192,288	9,382,755
資産合計	19,600,796	17,213,839

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,014,305	1,917,277
短期借入金	8,140,167	6,586,616
未払法人税等	50,654	24,119
債務保証損失引当金	-	290,000
その他の引当金	199,169	91,053
その他	1,285,143	1,229,932
流動負債合計	12,689,440	10,139,000
固定負債		
長期借入金	4,935,563	5,236,003
退職給付に係る負債	419,744	383,791
引当金	50,576	51,006
資産除去債務	200,918	193,925
その他	832,169	770,071
固定負債合計	6,438,972	6,634,797
負債合計	19,128,413	16,773,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,946,230	1,642,682
利益剰余金	△2,643,644	△388,597
自己株式	△1,169,705	△1,169,705
株主資本合計	232,881	184,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	54
退職給付に係る調整累計額	96,994	101,514
その他の包括利益累計額合計	97,002	101,568
非支配株主持分	142,499	154,093
純資産合計	472,383	440,042
負債純資産合計	19,600,796	17,213,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	19,177,278	18,609,804
売上原価	14,350,494	14,060,874
売上総利益	4,826,784	4,548,930
販売費及び一般管理費	4,683,001	4,295,183
営業利益	143,782	253,746
営業外収益		
受取利息	9,307	8,406
受取配当金	1,999	1,896
受取手数料	10,358	9,685
受取保険金	15,054	10,470
その他	47,642	28,369
営業外収益合計	84,363	58,827
営業外費用		
支払利息	112,249	104,994
持分法による投資損失	73,275	-
その他	18,616	25,053
営業外費用合計	204,141	130,047
経常利益	24,004	182,526
特別利益		
固定資産売却益	4,586	188,410
投資有価証券売却益	-	10,500
特別利益合計	4,586	198,910
特別損失		
固定資産売却損	-	1,977
固定資産除却損	141	315
投資有価証券評価損	-	54
関係会社清算損	-	3,764
事業撤退損	650	22,367
債務保証損失引当金繰入額	-	290,000
特別損失合計	791	318,479
税金等調整前四半期純利益	27,799	62,957
法人税、住民税及び事業税	51,181	55,044
法人税等調整額	34,486	31,821
法人税等合計	85,668	86,865
四半期純損失(△)	△57,868	△23,908
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,384	24,592
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△74,252	△48,501



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純損失(△)	△57,868	△23,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	46
退職給付に係る調整額	1,204	5,580
持分法適用会社に対する持分相当額	191	-
その他の包括利益合計	1,403	5,627
四半期包括利益	△56,464	△18,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△73,557	△43,934
非支配株主に係る四半期包括利益	17,093	25,653

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月24日開催の第69回定時株主総会決議により、その他資本剰余金を2,303,547千円減少し、繰越利益剰余金に振替え、欠損填補を行っております。なお、株主資本の合計額には著しい変動はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループの当第3四半期連結会計期間末において、有利子負債12,459百万円は手元流動性431百万円に比して高水準であることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

このような状況のなか、管理部門を縮小するなどグループ管理体制の見直しによるコスト削減を図り、また、コア事業へ注力することにより事業の生産性が向上したことから、当第3四半期連結累計期間において営業利益253百万円（対前年同期比76.5%増）、経常利益182百万円（対前年同期比660.4%増）を計上しており収益面で改善されております。

2023年8月のテーオーデパート本店の閉店等、不採算事業の撤退により今後のキャッシュ・フローが改善することを見込んでおります。

また、2023年6月にはメインバンクから資金調達を行い、2024年5月期の資金調達に一定の目途がついている状況であります。

このことから、資金繰りにおいて重要な懸念がないものと判断し、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。